

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

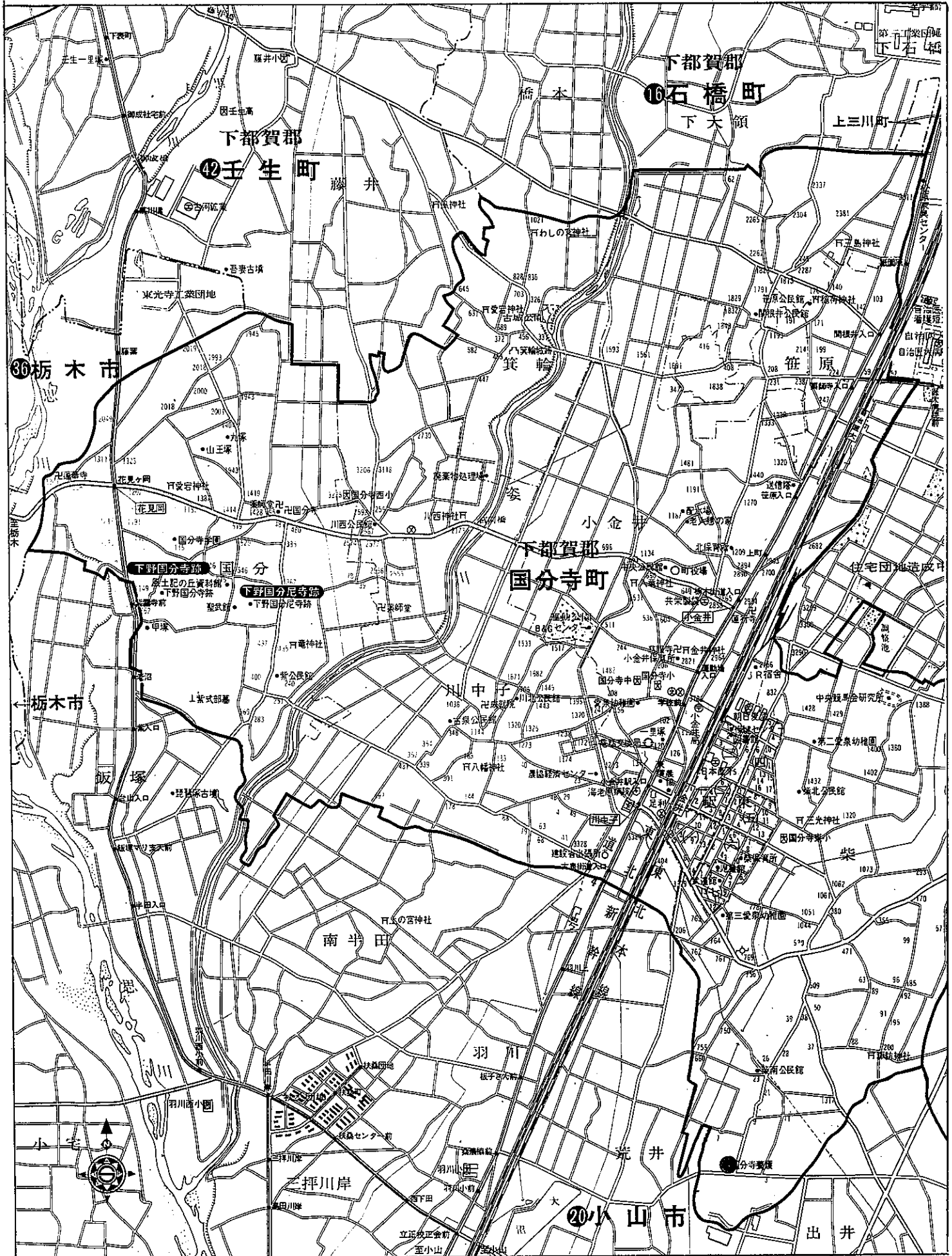
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご利用ください。

栃木県土木部建築課

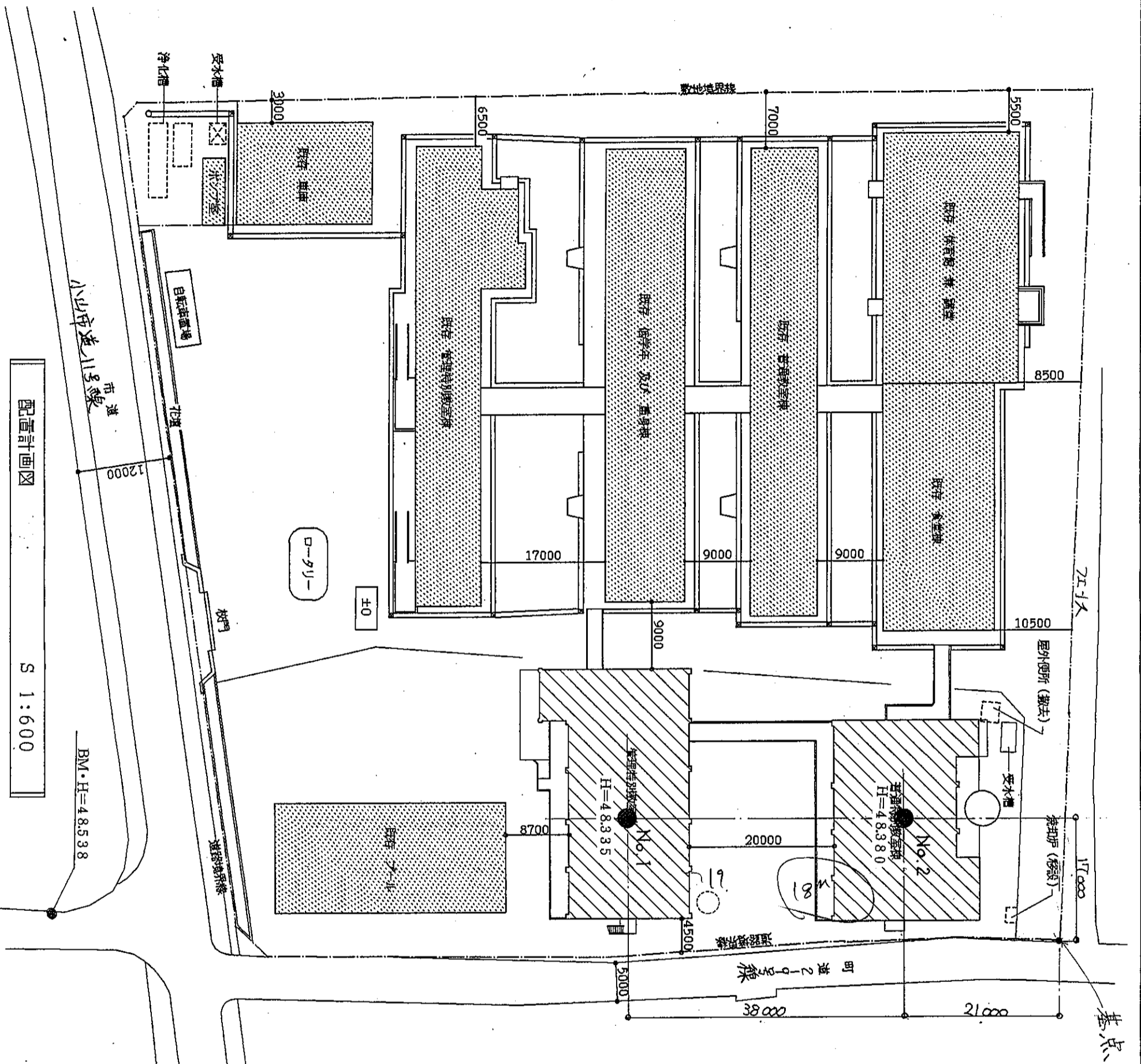
案内図

●.....調査地

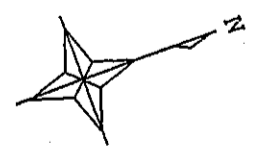


園分寺養護学校増築工事

0



普通棟床面積	管理棟床面積
3 F 446.08㎡	557.60㎡
2 F 446.08㎡	557.60㎡
1 F 471.58㎡	584.80㎡
計 1363.74㎡	1700.00㎡
合計 3063.74㎡	
1 F 通路面積	50.00㎡
2~3 F 通路面積	114.00㎡
延床面積	3227.74㎡
ポイラー室・ホゾア室	14.55㎡



土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

調査名・調査地点 国分寺養護学校増築工事地質調査 標 高 48.335 m 調査年月日 6年8月31日～ 年9月2日

ボーリング孔：No. 1 孔内水位 G.L. - 7.5.0 m 調査担当者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	現場観察記録				標準貫入試験						試料採取						
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 貫入量 cm	10 cm ごとの打撃回数			N 値						試料番号	採取方法
										10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50		
		0.45	0.45	埋土	暗褐	表層0.10m 碎石、ローム系の粘性土、腐植物混入、ローム層	1.15	3	1											
		0.65	0.20	表土	暗褐		1.46	31	11	1	1									
1		2.05	1.40	ローム茶	褐	若干砂分混入、やや粘性強い	2.15	1	1											
		3.00	0.95	軽石	黄橙灰	スコリア混入、φ1~10%程度の団粒状、含水多い	2.47	32	32											
3							3.15	1	1											
							3.45	30	30											
4							4.15	4	1	1	2									
							4.45	30												
5							5.15	1	1											
							5.47	32	32											
6		6.10	3.10	ローム茶	灰		6.15	36												
							6.45	30	10	13	13									
7							7.15	10												
							7.45	30	5	3	2									
8							8.15	11												
							8.45	30	4	3	4									
9							9.15	15												
							9.45	30	5	5	5									
10							10.15	14												
							10.45	30	5	5	4									
11		11.00	4.90	礫混り 細砂	暗黄茶	粗・中粒砂多混入、φ3~40%程度のレキを混入し、折々砂レキ状と存する。 G.L.-10.40~10.55m -10.95~11.05m シルト挟有、 全体に粘性帯びる。	11.15	34												
							11.45	30	11	12	11									
12							12.15	27												
							12.45	30	10	9	8									
13							13.15	29												
							13.45	30	10	11	8									
14							14.15	28												
							14.45	30	10	9	9									
15		15.45	4.45	礫混り 中砂	黒褐	粗・中粒砂多混入、 G.L.-13.00m 付近 粘土片混在。	15.15	18												
							15.45	30	9	5	4									
16		16.00	0.85	有機質粘土	暗乳褐 暗黄灰	浮石散在、軟凝固状を呈し、コア棒状と存する。	16.15	16												
							16.45	30	7	5	4									
17		17.60			暗灰	φ3~25%程度のレキ散在、粗・微粒砂混入。	17.15	46												
							17.45	30	11	16	19									
18		18.60	2.30	礫混り 細砂	暗黄褐	シルト片・浮石散在。	18.15	32												
							18.45	30	10	9	13									
19							19.15	50	50											
							19.23	8	8											
20							20.15	50	50											
							20.22	7	7											
21							21.15	50	50											
							21.23	8	8											
22							22.15	50	50											
							22.22	7	7											
23		23.17	4.57	砂	暗灰	マトリックスは、砂分および少量のシルトよりなる。	23.15	50	50											
							23.17	2	2											

備考：

- 試料採取方法の記号
- シンウォールサンプラー
 - ◎ デニソン型サンプラー
 - 貫入試験用サンプラー
 - ⊕ フォイルサンプラー
 - ×
 - その他

18.6
20m

土質柱状図

報告用紙

調査名・調査地点 国分寺養護学校増築工事地質調査 標高 48.380 m 調査年月日 6年8月31日～ 年9月1日

ボーリング孔: № 2 孔内水位 GL-7.00 m 調査担当者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	現場観察記録			標準貫入試験						試料採取						
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 貫入量 cm	10cmごとの打撃回数			N 値						試料番号
										0	10	20	30	40	50	60			
1	0.40	0.40	0.40	埋	土	暗褐	レキがガラ混入。ローム主体	1.15	3	1	1	1							
2	1.70	1.30	1.30	表	土	茶褐	やや粘性強い	1.45	30	12	1	8							
3	2.70	1.00	1.00	軽	石	黄橙灰	スコリア混入。含水多く粒子粗状	2.15	1	1									
4							腐植物・浮石混入。部分的に粘性強い	2.50	35	35									
5							下部やや含水多く。シルト性帯あり。	3.15	2	1	1								
6	6.05	3.35	3.35	ローム	茶	灰		3.45	30	20	1								
7							φ2~50%程度のレキ散在。局部的に砂状を呈す。	4.15	5	2	1	2							
8							浮石・スコリア混入。全体に粘性帯あり。含水多い。	4.48	33	13	7	13							
9								5.15	1	0	1								
10	10.40	4.35	4.35	礫混り	砂	暗黄茶		5.45	30	10	20								
11	10.90	0.50	0.50	シルト質	ローム	黄茶	腐植物・スコリア混入	6.15	30	9	10	11							
12							φ2~50%程度のレキ散在。	6.45	30	9	10	11							
13							粗・細粒砂多混入。砂分薄層または互層状に挟有。	7.15	15	4	5	6							
14							色調変色あり。層理性乏しい。	7.45	30	4	5	6							
15	15.20	4.30	4.30	礫混り	中	砂	黒	8.15	9	3	3	3							
16	15.80	0.60	0.60	有機質	粘土	黒	上層軟緑灰シルト質粘土挟有。軟凝固状呈す。	8.45	30	3	3	5							
17	16.70						φ2~15%程度のレキを混入。上層やや粒子粗い。	9.15	11	3	3	5							
18	18.60	2.80	2.80	細	砂	淡黒	下部レキ分多い。	9.45	30	3	3	5							
19							最大径φ100%前後。φ2~50%程度の円・角レキ多混入。	10.15	13	3	3	5							
20							マトリックスは粗・細粒砂及び少量の粘性土よりなる。	10.45	30	3	3	5							
21								11.15	24	9	7	8							
22	22.22	3.62	3.62	砂	礫	暗	灰	11.45	30	9	7	8							
23								12.15	19	5	6	8							
24								12.45	30	5	6	8							
25								13.15	37	11	13	13							
26								13.45	30	11	13	13							
27								14.15	33	9	11	13							
28								14.45	30	9	11	13							
29								15.15	12	6	3	3							
30								15.47	32	6	3	12							

備考:

- 試料採取方法の記号
- シンウォールサンプラー
 - 貫入試験用サンプラー
 - デニソン型サンプラー
 - ⊕ フォイルサンプラー
 - × その他

20m